

工 事 成 績 評 定 項 目 別 評 定 表 ( 創 意 工 夫 と 熱 意 )

第4号様式(第3条関係)

【記入方法】該当する項目の□に「1」を記入し、その具体的事由等を右欄に記入する。

項目	担当者		創意工夫と熱意キーワード	左記チェック項目の具体的事由等	担当評定点	
	監督員	主任監督員				
施工体制全般			1. 設計図書に定められた以外の工法で、環境の保全、工期短縮等に有効な工法の提案等 2. VE 提案及び採用 3. 環境配慮に関する取組の実施 4. 先進的な情報技術等の活用 5. 労働環境の改善や向上に資する取組の実施			
配置技術者			6. 現場作業員の技術向上に関する研修、講習会等の積極的な開催 7. 事前調査の実施や、現況把握に対する熱意 8. 現場や施工の管理に対する熱意 9. 資料等の迅速な提出に対する工夫			
対外調整			10. 地域住民その他関係者への対応(広報・苦情処理等)			
安全衛生管理			11. 安全仮設備の工夫(安全通路、落下物、墜落・転落、挟まれ、立入禁止柵等) 12. 安全教育、ミーティング、安全パトロール等 13. 現場事務所、作業員休憩所等の施設及び設備等の工夫 14. 作業員の健康、安全確保(酸欠対策、有毒ガス・可燃ガスの処理及び危険物の保管等) 15. 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保のための工夫 16. 工事現場区域外に配慮した仮設物と施工方法等の工夫			
工程管理			17. 工程管理(作業工区における関連工事との調整等)を適切に行うための工夫 18. 限られた時間帯等、制約を受けた作業への工夫 19. 施設運営への影響を少なくするための工程管理の工夫 20. 施工条件に合わせた工程管理の工夫			
施工管理			21. 施工計画に関する工夫 22. 施工に伴う器具、工具及び装置類の工夫又は設備据付け後の試運転調整の工夫 23. 工場加工製品等を活用し、副産物及び廃棄物の減少の工夫及びリサイクルに対する積極的な取り組み 24. 配線、配管及び機器の配置、設置方法等 25. 照明・視界確保等 26. 仮排水、仮道路、迂回路等の施工計画の工夫 27. 運搬車両・施工機械等 28. 支保工、型枠工、足場工及び仮橋、覆工板、山留め等の仮設工関係の工夫 29. 対象施設を利用しながらの工事での仮設計画・安全管理等			
品質管理			30. 躯体工事の品質管理の工夫 31. 材料又は施工の検査及び試験に関する工夫 32. 品質記録方法の工夫 33. 独自の管理基準を設定する等、品質向上に関する工夫			
出来ばえ			34. 品質、出来形管理等に関する計測、管理図等の工夫			
その他			35. その他( )			

- ・「基本的な技術力と成果の評価」において評価されなかった受注者の施工に関する 創意工夫事例、熱意、努力等を評価する。なお、「技術力の発揮」との二重評価は行わない。
- ・「技術力の発揮」との二重評価は行わない。
- ・ 創意工夫と熱意は、「技術力の発揮」において評価するほどではないが、企業等の工夫や熱意により特筆すべき効果があれば評価する。
- ・ 1 項目を 1 点を目安とする。ただし、内容によっては 2 点とすることができる。
- ・ 「技術力の発揮」、「創意工夫」、社会的貢献それぞれの評定点を合計し、その合計を最大5点とする。